

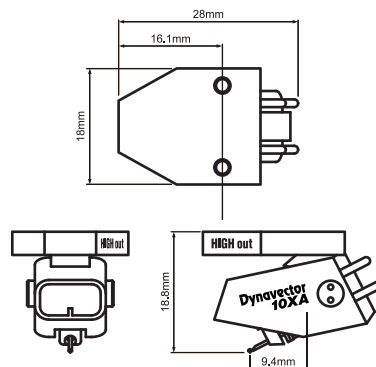


New
2025

Dynavector
Specially Annealed Magnetic Circuit
MC Phono Cartridge

10XA-H/L

sounds more natural and dynamic



< 仕様 >

型式	高出力/低出力MCカートリッジ (フラックスダンパー、ソフト化マグネット付)	針圧	1.8 - 2.2g
出力電圧	2.8mV / 0.5mV (at 1 KHz, 5cm/sec.)	推奨負荷抵抗	1KΩ以上 / 100Ω以上
チャンネルセパレーション	25dB以上 (at 1KHz)	インピーダンス	150Ω / 32Ω
チャンネルバランス	1.0dB以下 (at 1KHz)	カンチレバー	6mm 長 硬質アルミニウムパイプ
周波数特性	20 - 20,000Hz (±2dB)	スタイラスチップ	シバタ針タイプ III
コンプライアンス	12mm / N	自重	7.5g

ダイナベクターの10Xシリーズは、発売以来アメリカやヨーロッパをはじめ世界中で絶大な評価を受け続ける伝統の高出力型MC (Moving Coil) カートリッジです。1978年、それまでMC型カートリッジでは困難とされてきた高出力化をダイナベクター独自の技術により実現、オーディオ界を瞠目させました。

同年と1981年にはシカゴCES (Consumer's Electronics Show) にてデザイン&エンジニアリング賞を受賞し、その特徴的な赤いボディと共に発売当初から現在に至るまで世界中のオーディオファイル達を魅了し続けています。2025年、ダイナベクターの独自技術「特殊磁気焼鈍」を採用した新しい磁気回路によりさらに性能アップしました。より伸びやかで明瞭なサウンドを生む新型モデル **10XA** は、エントリーモデルの枠組みを超える魅力的なアナログ再生をお届けします。

10XA-H — 伝統の高出力MCカートリッジ —

高出力 MC カートリッジは、ダイナベクターが開発した独自の巻線技術によりはじめて可能になるもので、超極細線をコイルボビンに多数回巻くことにより、ヘッドアンプや昇圧トランスを必要としない2.8mVの出力電圧を確保しています。MC カートリッジの持つ音質的優位性を維持しながら、MMカートリッジと同様に使用できるという使いやすさが魅力です。

推奨負荷抵抗は 1,000Ω 以上です。MM ポジションの PHONO 入力端子 (47KΩ負荷) に接続してお使い頂けます。

10XA-L — MC型の魅力が活きる低出力モデル —

低出力モデルの10XA-Lでは、ダイナベクター MC カートリッジとしてはやや高め出力電圧 0.5mV を採用。様々な昇圧トランスやヘッドアンプとの相性も良く、MC カートリッジならではの魅力を存分にお楽しみいただけます。

ヘッドアンプの負荷インピーダンスは 100Ω 以上を推奨します。

特殊焼鈍磁気回路

MCカートリッジの要にあたる磁気回路には、磁気特性が安定していて歪みが少ない純鉄を使用、さらに焼鈍温度、焼鈍環境、加熱時間、加熱率、冷却率など磁気焼鈍の最適化にこだわった特殊焼鈍を実施する事で、歪みの無い優れた解像力、のびやかな広域の表現、音場空間の広がりを実現しました。

※特殊焼鈍磁気回路に関しては弊社ホームページをご参照ください。

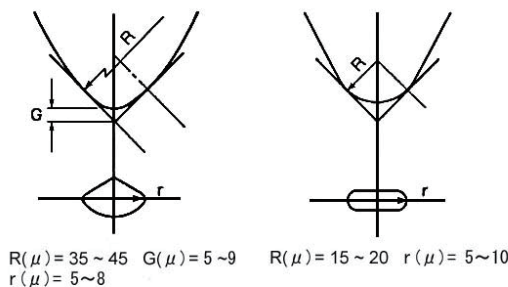
シバタ針タイプIII スタイラスによる 優れた高域特性

現代のワイドレンジなアナログ再生技術に対応するため、高域特性に優れたシバタ針タイプIII スタイラスを採用。カンチレバーには軽量の硬質アルミニウムパイプを使用しました。

レコードの溝に対する追従性が大きく向上し、いままでに以上に高い分解能の音楽再生を実現しています。

■ Shibata III stylus

Elliptical stylus



ネオジム磁石とソフト化マグネット

強力なネオジム磁石による高出力を実現しつつ、希土類マグネットが持つ歪みやうるさを軽減するために開発された特許技術ソフト化マグネットを採用。ネオジム磁石の強力な磁力を活かしつつ、すっきりとした音離れの良さを実現しています。

幅広い適合性

アルミ削り出しヘッドブロックの新規採用により、ヘッドシェルへの強固な取り付けが可能です。コンプライアンス 12mm/Nと総重量 7.5g は市場のほとんどのトーンアームに適合します。